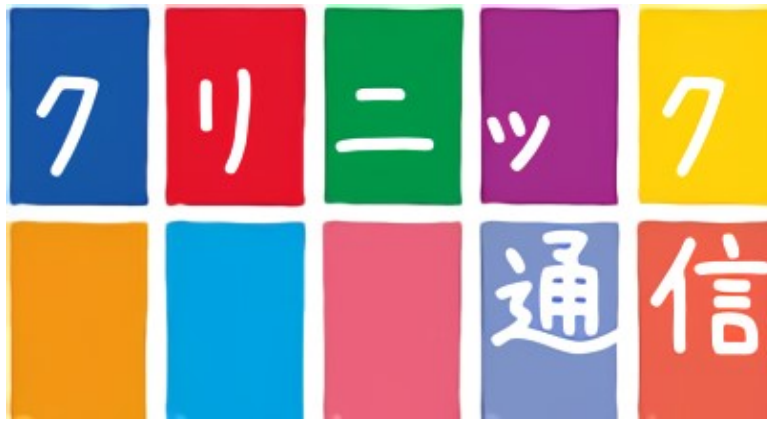


令和 5年 4月 15日
クリニック通信 /
NO.131 / 春号



【発行】

新小岩クリニック
〒124-0023
葛飾区東新小岩5-20-22
TEL 03-3694-5621
FAX 03-3694-5628
新小岩クリニック船堀
〒134-0091
江戸川区船堀4-4-24
TEL 03-3688-9901
FAX 03-3688-9973

透析クリニックにおけるDX化

新小岩クリニック

正木 一伸 先生



皆さまは、DX(デジタル・トランスフォーメーション)という言葉をお聞きになったことはあるでしょうか。

トランスフォーメーションは「変容」という意味で、DXは「デジタル技術を用いることで、社会や生活が変化していく」という意味です。その手段として用いられるのが デジタル化 (IT化) で、新小岩クリニック・新小岩クリニック船堀でも段階的に進めてきました。

- ◇ 透析情報システム(患者データベース)の開発・運用
- ◇ 透析装置の自動化
- ◇ 電子カルテの導入(船堀外来・病棟)
- ◇ ホームページの充実

この中で最も重要な電子カルテは、新小岩クリニック船堀の一部業務以外には導入していませんでしたが、2月1日から新小岩クリニックの透析室にて、「MALL4」という電子カルテの稼働を開始しました。このシステムの特徴は以下の通りです。

- ◇ 電子カルテと透析管理システムが完全に一体化している。
- ◇ 透析装置、検査機器、会計などの外部機器と連動して運用できる。
- ◇ カルテ画面のレイアウトを利用者が自由に変更できる。
- ◇ 年2回定期的にバージョンアップしており、進化し続けるシステムである。

電子カルテ導入による分かりやすい変化としては、体重を測定すると自動的に透析装置に送信される、血圧などのバイタルデータが自動的にパソコンに取り込まれる、紙への記載が無くなりすべてキーボードで入力するといったことがあるでしょう。しかし、最も重要なことは電子カルテの導入により当院の医療を「変容」させることです。

- ◇ すべての医療スタッフが情報を共有することで、きめ細やかな治療を提供する。
- ◇ 紙での転記作業を無くし、チェック機能を利用して伝達ミスや医療ミスを防ぐ。
- ◇ 業務の効率化やデータの集計・分析により、従来できなかった医療を提供する。

これらは電子カルテを導入してすぐに実行できることではなく、システムに習熟して内容を充実させ、業務の見直しを行い初めて可能になります。また患者さまやご家族の皆さまのご協力も不可欠です。当院のDX化を進めるため、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

透析50年周年

〇〇 〇〇さん (新小岩クリニック船堀)

◇ ご本人談話

6歳のころにネフローゼ症候群と診断され入退院を繰り返していました。大きなトラブルもなく過ぎていましたが、ここ数年はいろいろな不調に悩まされることが多くなりました。それでも通院したくないと思ったことはありません。先生、スタッフの方々がやさしく接してくれるお陰です。お互い年をとりましたがいつもサポートしてくれる夫には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

◇ 武田院長からのお祝いのことば

50周年おめでとうございます。今までたくさんの患者さまを拝見してきましたが、透析療法を50年続けてこられた方は初めてです。この時に立ち会えることを本当にうれしく思います。これまでの長い間、様々な合併症など困難を何度も乗り越えてこられました。この大事な記念日を迎えられるのは、ご本人の大変なご苦労とともに、どんな時でも一緒されているご主人様のサポートの賜物だと思います。まだまだ通過点です。これからも明るくお元気で、これからもよろしくお願ひいたします。

透析30年周年

〇〇 〇〇さん (新小岩クリニック船堀)

◇ ご本人談話

病院職員の皆さまの献身的なご支援により治療しながら生活をしてこられました。いつもありがとうございます。これからも仕事や地域生活に励めるよう体調に気をつけてがんばります。職員の皆さまと患者さまのご健勝をお祈りしております。

◇ 武田院長からのお祝いのことば

30周年おめでとうございます。若い時期からの透析開始やお仕事と透析治療の両立など本当に大変なご苦労があったと思います。新小岩クリニックから当院へ長く通院頂いており、これからも末永くよろしくお願ひいたします。

透析30年周年

〇〇 〇〇さん (新小岩クリニック船堀)

◇ ご本人談話

あっという間の30年でした。透析を始めたばかりのころは、30年を迎えられるとは考えられませんでした。これからも体調に気をつけ頑張っていきたいと思います。武田先生、スタッフのみなさん、ありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

◇ 武田院長からのお祝いのことば

30周年おめでとうございます。長い間治療を続けるためには、通院以外にも日々の生活においても様々なご苦労があったと思います。新小岩クリニックから当院へ長く通院頂いており、これからも末永くよろしくお願ひいたします。

〇〇 〇〇〇 さん

(新小岩クリニック船堀)

◇ ご本人談話

あっという間の20年でした。
透析を始めたころは仕事をしていましたので、
仕事が遅くなると透析に間に合わない！！と、
電車で飛び乗って急いで通院していたころが
懐かしいです。
これからも体調に気をつけ頑張りたいです。
ありがとうございます。

◇ 武田院長からのお祝いのことば

20周年おめでとうございます。
〇〇さんとは、順天堂浦安病院で透析治療を開始
した時からのお付き合いとなります。もう20年も
経つのですね。
まだまだ通過点ですので、これからも明るく元氣
で通院してください。

〇〇 〇〇〇 さん

(新小岩クリニック船堀)

◇ ご本人談話

透析を始めたころは、毎日涙の日々でした。
血管が細く腕が毎回青タンになっていました。
いやいや始めた透析でしたが、思い出せば
楽しい思い出の多い20年でした。これからも
今まで通り、自分らしく透析ライフを送って
いきたいです。ありがとうございました。

◇ 武田院長からのお祝いのことば

20周年おめでとうございます。透析開始当初
は大変なご苦労があったと伺いました。その後
大きな合併症もなく無事にこの日を迎えられた
のは、自己管理の賜物と思います。
まだまだ通過点ですので、これからも明るく
お元気で頑張りましょう。

透析20周年記念

〇〇 〇〇 さん

(新小岩クリニック船堀)

◇ ご本人談話

20年長いようで短いようで色々なことがあり
ました。
それもクリニックの先生や看護師の皆さんのおかげで
今があると思います。この先もお世話になる
と思います。これからも宜しくお願いします。
今回は記念品をいただきありがとうございます。

◇ 武田院長からのお祝いのことば

20周年おめでとうございます。
日々のお仕事と透析の両立は、大変なご苦労が
あったと思います。様々な合併症など困難を乗り越
えてこられました。
まだまだ通過点ですのでこれからもよろしく
お願いいたします。

〇〇 〇〇 さん

(新小岩クリニック)

◇ ご本人談話

先日は記念品を頂きありがとうございました。
毎日透析における体調管理がボケ防止に繋がって
います。クリニックの皆様には色々お世話になり、
感謝申し上げます。
楽しく通院！サインはペッパーミルだァ！

◇ 正木院長からのお祝いのことば

おめでとうございます。
〇〇さんは一見豪快な印象ですが、実は繊細な
方ですね。
これからも体調管理頑張って下さい。
ペッパーミルのようにコツコツと！

身体障害者が利用できる主な福祉制度

身体障害者手帳を取得すると、透析治療を継続していくなかで公的支援や医療費の助成を受けることができます。支援を活用することは、生活を充実させる手助けとなります。

- ・税金の控除
- ・有料道路通行料金の割引・駐車許可証の発行・交通機関の割引・JR運賃の割引
- ・タクシー料金、航空運賃の割引
- ・公共施設、ホテル・民間の施設、映画などの割引
- ・NHK放送受信料の免除・携帯電話基本料金の割引

ご不明な点はソーシャルワーカーに問い合わせください。（医療福祉相談室）

お知らせ

昨年度より新小岩クリニック船堀にておこなっておりました、院内のエアコン工事が無事に終了いたしました。工事中は、ご協力いただきありがとうございました。開業より20年が過ぎ、ご来院の皆様には、温度調整等でご不便をお掛けいたしました。今回の工事にて、院内のエアコンは室外機を含め、全て新しくなっております。

今後とも、ご来院の皆様が快適に過ごす事が出来るよう、院内の環境改善に務めてまいります。

編集後記

厳しい寒さも和らぎ、暖かい春の陽気を感じられるようになりました。通勤時に通る通学路では新1年生が元気よく手を挙げて横断歩道を渡っていく姿を見かけます。

一昨年の東京オリンピックから続き昨年はメッシ率いるアルゼンチンが3度目の優勝を果たしたサッカーW杯、今年は大谷翔平選手が活躍したWBC、前回大会で南アフリカに歴史的勝利をしたラグビーW杯。来年はパリオリンピックとスポーツイベントが盛り上がっています。規制されていた観客の声出し応援もテレビを通して聞こえるようになり、より一層観戦に熱が入るようになりました。

5月8日から新型コロナウイルスの感染法上の分類を季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げる事が決まりました。規制が緩和され我慢していた娯楽を少しずつ楽しめるようになりました。

当院では引き続き、院内・送迎車内でのマスクの着用を徹底してまいりますので、感染対策マナーを守り、今後ともご協力の程よろしく願いいたします。